

平成23年度 市長と語る会 (土岐津町)

日 時 10月5日 19:30~20:50

場 所 土岐津公民館大会議室

<事前質問及び回答>

質問	【高山城跡近辺の急傾斜対策について】 震災や豪雨等により山の滑落事故等が発生している。高山城跡近辺の表層崩れが心配されるが、対策の状況はどうなっているか。
回答	当該地については、「急傾斜地崩壊危険区域」に指定されており、過去に対策工事も実施している。今後は、市内の状況確認を行っていき、必要に応じて対策を検討したいと考えている。また、先日の台風15号においても思わぬところが崩れたりしているため、危険を感じたら逃げるなどの危機管理をお願いしたい。市としても危険箇所の情報提供など行っていきたい。
質問	【防災無線について】 セラトピア東側の地区で防災無線が反響しあい聞きづらいため、現況確認及び対応をお願いしたい。
回答	ご指摘いただいた箇所については、設置状況の確認、試験放送を行い、スピーカーの方向の見直しや隣接するスピーカーの時間差をつけて放送を行うなど改善策を検討させていただく。
質問	【信号機と横断歩道の設置要望について】 学園都市線には信号機と横断歩道がないため、設置をお願いしたい。
回答	市としても、住宅が増え、交通量も増えてきたことから設置が必要な箇所として認識している。信号機及び横断歩道の設置については、岐阜県公安委員会が決定し設置することになる。県の財政状況も厳しい状況であるため、いつまでに設置するということは断言できないが、今後も県に対して要望していく。
質問	【学園都市線での防犯灯の設置について】 学園都市線には街路灯が交差点や公園付近にしかないため、土岐商～住宅団地の間は真っ暗である。防犯面から設置をお願いしたい。
回答	街路灯の設置については、車両等の安全性を考慮し、交通量の多い交差点やカーブ等を優先して市が設置している。当該要望箇所のような防犯目的の照明灯については、設置にかかる補助金を活用いただき、町内での対応をお願いしたい。
質問	【通学路の安全確保について】 小学校への通学路（花園保育園下～土岐津小学校）の道幅が狭く、歩道と車道も分離されていないため、大変危険である。ガードレールの設置や通学時間帯の車両進入禁止などの対策をお願いしたい。
回答	ご指摘の箇所について現地を確認させていただいたが、ガードレールなどによる分離は難しい状況である。通学時間帯の車両進入禁止についても、規制区間の隣接者の承諾等が必要となるため難しい。通学路については全市的に状況を把握し、対応していきたいと考えている。
質問	【幼稚園及び放課後教室の預かり時間について】 現在午後6時までとなっているが、共働きの家庭のためにも延長をお願いしたい。
回答	幼稚園については、土岐市の保育園と幼稚園のあり方が他市町村と変わっており、3～4歳は保育園、5歳は幼稚園に通うようになっている。保育園は延長保育で午後7時まで預かっており、5歳児でも通うことができるので、幼稚園で延長を希望される方は保育園の通園を検討していただきたい。 放課後教室については、保護者の就労支援が目的ではなく、児童の教育・育成を目的としている。また、時間延長により経費もかかるため、費用対効果も考え午後6時と設定しており、ご理解いただきたい。

<事前質問についての意見>

意見	高山城跡付近の急傾斜崩壊対策について、崩壊により被害が発生した場合、どのような補償がなされるのか。その場合、住民があえてそこに住んでいることから自己責任が問われることになるのか。 また、補償の責任などについては条例などで定められているのか。
回答	いろんなケースが考えられ、地震や大雨など自然災害については補償の対象外になる。民事で管理責任により補償の対象となることもあるが、場合によるため明確な回答はできない。住民の方の自己責任については、災害以外の人為的な被害については責任があるかと思われるが、個々のケースにより対応することになる。 補償の責任について、条例には規定はない。地すべりなどによるものは国の法律に基づき国が対応することになると思われる。民地の地すべり等による道路等の復旧は管理者が行うことになる。
意見	地すべりが起こった場合、土砂等は個人で片付けすることになるのか。 また、今後自然災害等を考慮し建築許可等の規制をかける予定はあるか。
回答	激甚災害等であれば国が行うことも考えられるが、個別の案件になると個々での対応になる。 土岐市は宅地造成規制法により規制区域となっており、現在もある程度の規制がなされている。
意見	保安林や砂防林の管理はどこがしているのか。
回答	保安林というのは地目であり、地主が管理することになる。
意見	花園保育園～土岐津小学校間の通学路の確保について、通行規制や分離は難しいとの回答であったが、カラー舗装等の対策の予定はあるか。
回答	現地を見て対応させていただくことになるが、状況に応じてカラー舗装等の対応をしていく。

<自由意見>

意見	市役所の周辺で都市計画道路の計画の話があったが、経過はどうなっているか。
回答	津路町から市役所まで都市計画道路の予定があり、規制が残っている部分もあるが、今後見直しをしていく予定である。
意見	回送と思われる市民バスが斎場の横を通過して土岐津から駅のほうへいくのを見かけた が、回送で通過するのであれば、バス停等を設置し利用することは可能か。
回答	市民バスの回送等の状況は把握していないが、回送であれば駅ではなく車庫に戻ることになるため難しいと思われる。
意見	職員のあいさつについて、声が小さく元気がない。元気なまちづくりは元気な職員によりなされるものであり、子どもの見本となるよう元気なあいさつをしていただきたい。
回答	職員に向け働きかけを行う。
意見	暮らしやすいまちづくりのため、①バスの停留所に屋根を設置することはできないか。 ②財産区の温泉について音沙汰がないが、住民に湯を還元するなど活用することができないか。 ③自然エネルギーの普及のため公共施設への太陽光発電の予定はないか。
回答	①については、費用対効果を考えると難しいため、日傘等での対応をお願いしたい。②については自噴しておらず汲み上げが必要であり、現状では難しい。③については費用対効果もあるが、新しい施設を整備する際には設置を検討していく。
意見	郷土愛を育む教育のためにも土岐市の文化史跡（高山城址、妻木城址など）といったア ピールポイントもあるため、史跡を整備したり、グッズの販売や観光バスを走らせたり してはどうか。
回答	史跡の整備には大きな費用が必要となる。現在は地域の方の協力で整備していただいているため、そうした地域の力を地道に支援していきたい。史跡保全のための基本的なことについては市で対応させていただく。
意見	旧駄知線について、自歩道を駅前まで通す予定はないか。

回答	自歩道については駅前ではなく駅北駐車場のある駅裏につながっている。駅前へは用地の購入などの問題もあるため、新土岐津線の整備による歩道整備で補完したいと考えている。
町内会長	長時間にわたり熱心な意見を出していただきありがたい。また、雨の中多数の参加をいただき感謝している。今後もこのような場を継続的に設けていただき、市民の皆さんの知恵を活かして市政の運営にあたっていただきたい。